

周辺環境モニタリング結果（令和 5 年度）

○北九州 PCB 処理事業所（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月）

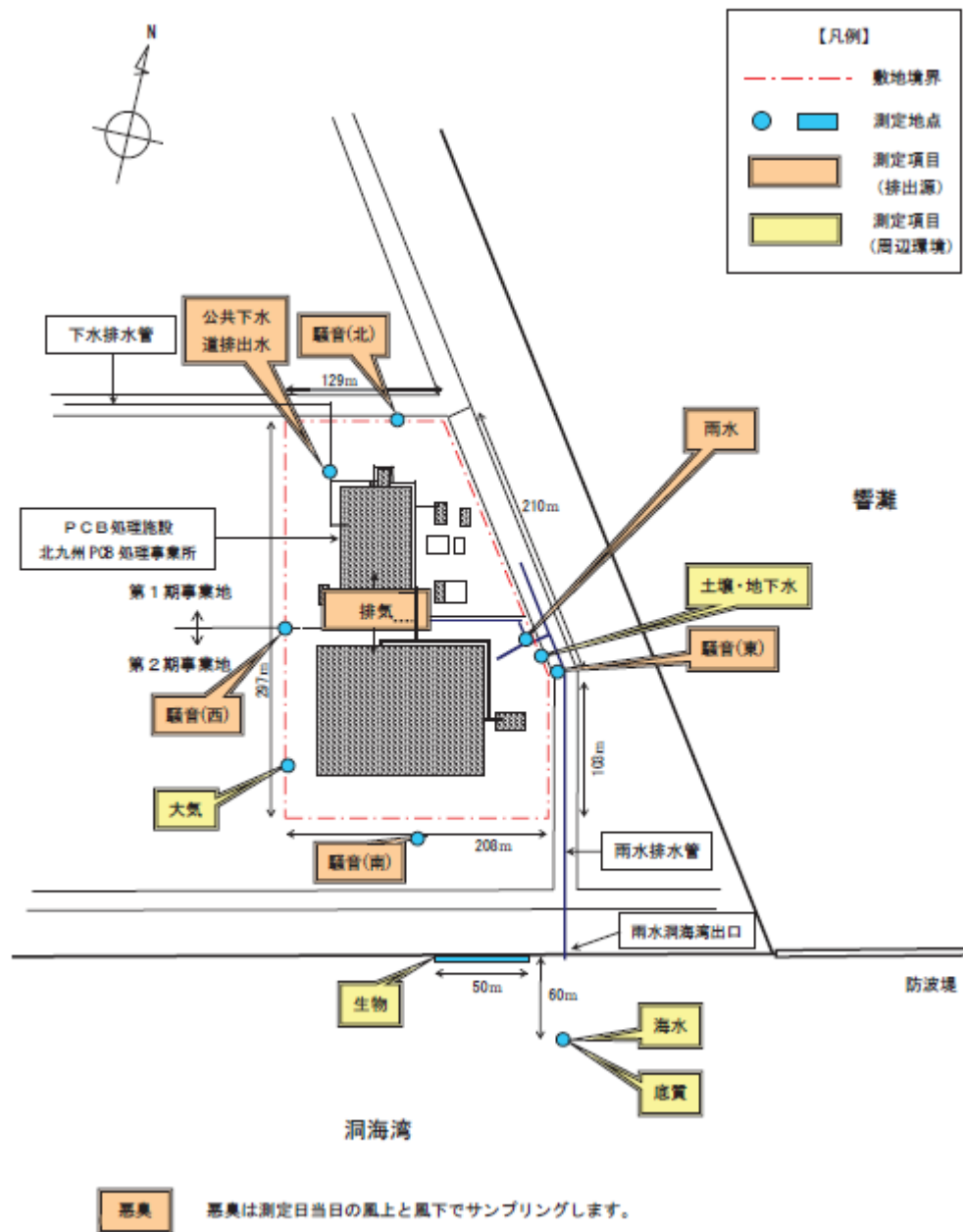
要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	環境基準等 （参考）
大気	PCB	敷地南西端 0.00046 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下*1
	ダイオキシン類	敷地南西端 0.35 $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$	0.6 $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ 以下
	ベンゼン	敷地南西端 0.0017 mg/m^3	0.012 mg/m^3 以下*2
水質 （海水）	PCB	雨水洞海湾出口 沖 不検出(<0.0005 mg/l)	検出されないこと (<0.0005 mg/l)
	ダイオキシン類	雨水洞海湾出口 沖 0.21 $\text{pg-TEQ}/\text{l}$	1 $\text{pg-TEQ}/\text{l}$ 以下
地下水	PCB	雨水敷地出口 付近 不検出(<0.0005 mg/l)	検出されないこと (<0.0005 mg/l)
	ダイオキシン類	雨水敷地出口 付近 0.0033 $\text{pg-TEQ}/\text{l}$	1 $\text{pg-TEQ}/\text{l}$ 以下
土壌	PCB(溶出試験)	雨水敷地出口 付近 不検出(<0.0005 mg/l)	検出されないこと (<0.0005 mg/l)
	ダイオキシン類	雨水敷地出口 付近 1.6 $\text{pg-TEQ}/\text{g-dry}$	1000 $\text{pg-TEQ}/\text{g-dry}$ 以下
底質	PCB (溶出試験)	雨水洞海湾出口 沖 不検出(<0.0005 mg/l)	—
	(成分試験)	雨水洞海湾出口 沖 不検出(<0.05 $\text{mg}/\text{kg-dry}$)	10 $\text{mg}/\text{kg-dry}$ 未満
	ダイオキシン類	雨水洞海湾出口 沖 11 $\text{pg-TEQ}/\text{g-dry}$	150 $\text{pg-TEQ}/\text{g-dry}$ 以下
生物 *3	PCB	雨水洞海湾出口 付近 12 $\mu\text{g}/\text{kg-wet}$	—
	ダイオキシン類	雨水洞海湾出口 付近 0.92 $\text{pg-TEQ}/\text{g-wet}$	—

*1：環境庁大気保全局長通達(昭和 47 年 12 月 22 日付環大企気 141 号)より。

*2：工業専用地域については、環境基準は設定されていないため北九州 PCB 産業廃棄物処理施設(1 期)に係る生活環境影響調査の結果により、当社が環境保全目標値として定めた値。

*3：カメノテ

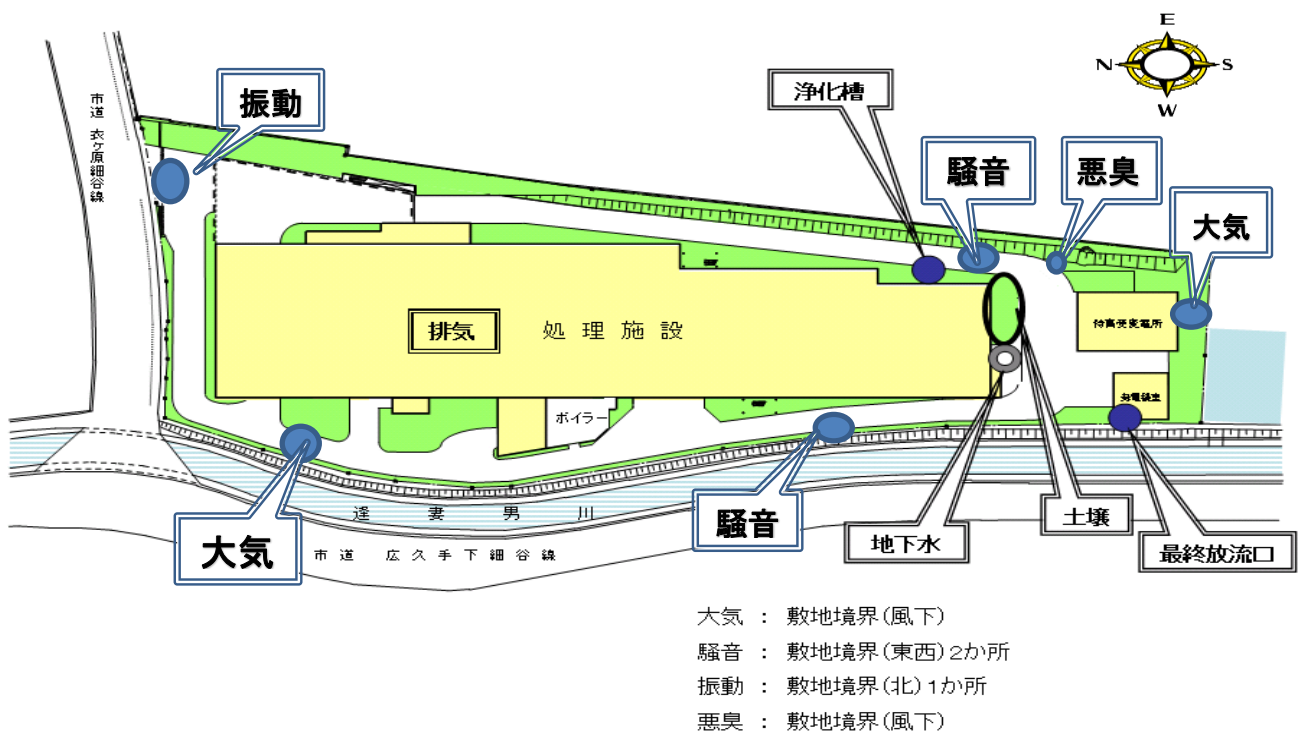
北九州 PCB 処理事業所モニタリング測定点位置図



○豊田 PCB 処理事業所（令和5年4月～令和6年3月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	環境基準等（参考）
大気	PCB	敷地境界 0.00030 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下
	ダイオキシン類	敷地境界 0.013pg-TEQ/ m^3	0.6pg-TEQ/ m^3 以下
	ベンゼン	敷地境界 0.0005mg/ m^3	0.003mg/ m^3 以下
土壌	PCB	施設内 不検出(<0.0005mg/L)	検出されないこと (<0.0005mg/L)
	ダイオキシン類	施設内 3.9pg-TEQ/g	1,000pg-TEQ/g 以下
地下水	PCB	観測井 不検出(<0.0005mg/L)	検出されないこと (<0.0005mg/L)以下
	ダイオキシン類	観測井 0.067pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L 以下

豊田 PCB 処理事業所モニタリング測定点位置図



○東京 PCB 処理事業所（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）		環境基準等（参考）
大気*2*3 (敷地境界)	P C B	南東端	0.00005 mg/m ³ 未満	0.0005mg/m ³ 以下 *1
		北西端	0.00005 mg/m ³ 未満	
	ダイオキシン類	南東端	0.38 pg-TEQ/m ³	年平均 0.6pg-TEQ/m ³ 以下
		北西端	0.52 pg-TEQ/m ³	

*1：環境庁大気保全局長通達(昭和 47 年 12 月 22 日付環大企 141 号)より。

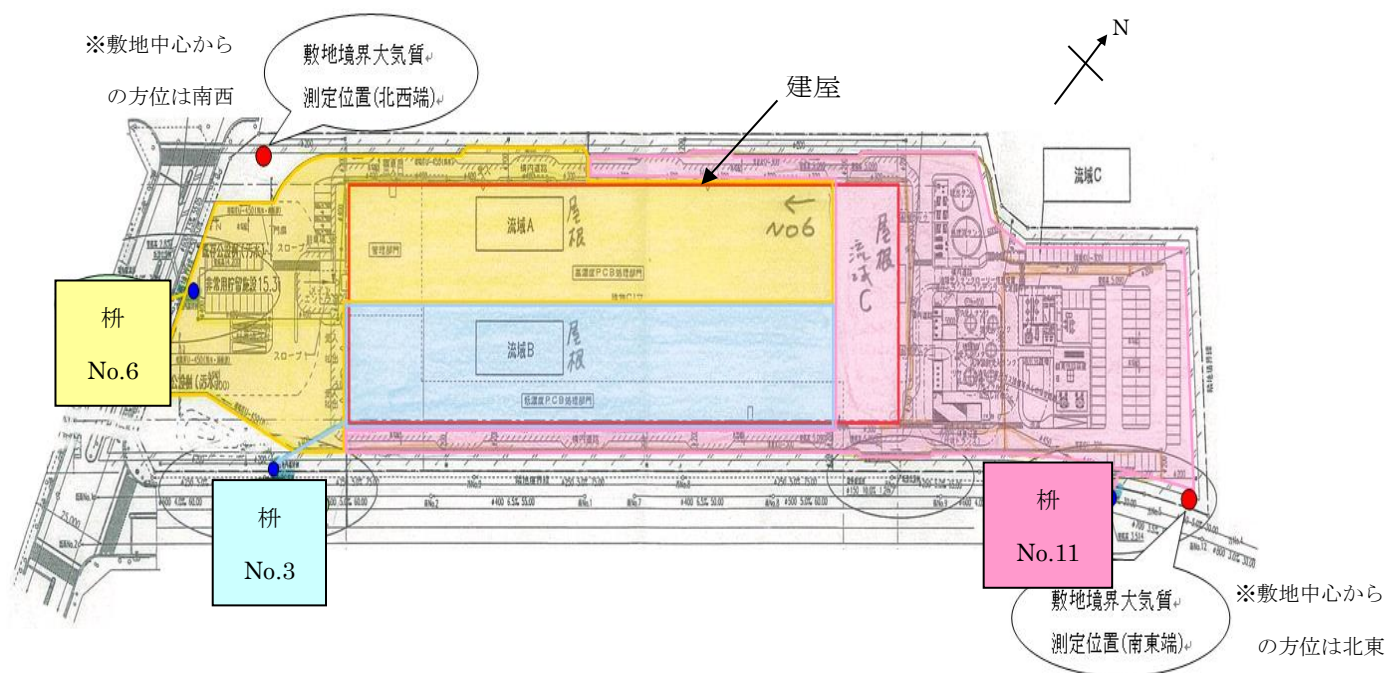
*2：環境保全協定書における測定頻度は年 1 回。現在自主測定として 4 回実施している。

*3：「東京 PCB 処理事業所 PCB 処理施設の解体撤去における排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングに関する基本的対応(2023 年 10 月 30 日)」に基づく頻度。工事期間に応じて、実施回数を設定する。

「3 ヶ月以内：1 回」、「4～6 ヶ月以内：2 回」、「7～9 ヶ月以内：3 回」、「10～12 ヶ月以内：4 回」

これに従って、令和 5 年度は、4 月、7 月、10 月、1 月、3 月の 5 回測定を実施した。

東京 PCB 処理事業所モニタリング測定点位置図



○大阪 PCB 処理事業所（令和5年4月～令和6年3月）

	項 目	結 果（期間中の最大値）		環境基準等 （参考）
大気	PCB	事業所敷地内	0.00000037mg/m ³	0.0005 mg/m ³ 以下
		事業所周辺*	0.00000034 mg/m ³	
	ダイオキシン類	事業所敷地内	0.029pg-TEQ/m ³	0.6pg-TEQ/m ³ 以下
		事業所周辺*	0.017pg-TEQ/m ³	
	ベンゼン	事業所敷地内	0.0016mg/Nm ³	0.003 mg/Nm ³ 以下
		事業所周辺*	0.0016mg/Nm ³	

*：事業所南側に位置する大阪ガス舞洲営業技術センター敷地内。

大阪 PCB 処理事業所モニタリング測定点位置図



○北海道 PCB 処理事業所（令和5年4月～令和6年3月）

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）		環境基準等 （参考）
大気	PCB	敷地境界東側南端	150 pg/m ³	500,000pg/m ³ 以下
		PCB 処理情報センター	300 pg/m ³	
	ダイオキシン類	敷地境界東側南端	0.0060 pg-TEQ/m ³	0.6pg-TEQ/m ³ 以下
		PCB 処理情報センター	0.0057 pg-TEQ/m ³	
	ベンゼン	敷地境界東側南端	1.2 μg/m ³	3μg/m ³ 以下
		PCB 処理情報センター	1.1 μg/m ³	
水質	PCB	雨水幹線排水路合流前	170 pg/ℓ	500,000pg/ ℓ
	ダイオキシン類	雨水幹線排水路合流前	0.045 pg -TEQ/ℓ	1pg-TEQ/ℓ 以下
底質	PCB	雨水幹線排水路上流	26,000 pg/g	10,000,000pg/g
		雨水幹線排水路下流	25,000 pg/g	
	ダイオキシン類	雨水幹線排水路上流	3.9 pg-TEQ/g	150pg-TEQ/g 以下
		雨水幹線排水路下流	4.0 pg-TEQ/g	

北海道 PCB 処理事業所モニタリング測定点位置図

